

【例題－水産3】

魚類の体長の成長式に関する次の記述のうち、正しいのはどれか。

1. ベルタランフィ어의成長式では、体長は上に凸な単調増加関数となる。すなわち、成長速度は初期に大きく、年齢とともに小さくなる。
2. ロジスティック式では、体長は下に凸な単調増加関数となり、魚類一般に適合性が高い成長曲線が得られる。
3. ゴンペルツの成長式では、体長はある年齢までは直線的に増加し、それ以降では一定になる。
4. リチャードの成長式は、ベルタランフィ어의成長式に成長の季節的な変化を組み込んだものである。
5. アロメトリー式では、成長曲線はS字型曲線となり、その変曲点は極限体長の $\frac{1}{3}$ の点にある。

(正答) 1